



医療法人 腎愛会

腎愛会ニュース 第26号

<企画・発行>

医療法人 腎愛会

鹿児島市宇宿3丁目17-6

平成29年10月1日発行

<http://www.jin-ai-kai.or.jp>

上山病院

内科 腎臓内科 人工透析内科 循環器内科 血管外科

うえやま腎クリニック

内科 腎臓内科 人工透析内科

○理念

私たちは、豊かな人間愛をもって、常に最良の医療を求めて最善を尽くします。

○基本方針

- 1) 質の高い医療を追求するために、たゆみなく研鑽します。
- 2) 医療人としての誇りを自覚し、公共のために行動します。
- 3) 温かい医療を提供するとともに、地域のために貢献します。

腎愛会ニュース 第26号に寄せて



平成24年6月に看護部長に就任してから、早いもので5年の月日が流れました。

当時の看護部は、病棟、透析室・中央材料室、外来・手術室、うえやま腎クリニックの4単位でしたが、現在は、今年1月より新たに、「訪問看護ステーション光陽」を担う事となり、入院での療養生活から不安なく在宅復帰ができるよう、また、住み慣れた場所で、安心して暮らしていけるよう、5単位合同で連携を取り合い、統括した看護活動を展開しています。

2025年問題に向けて推進されている地域包括ケアシステムにより、看護の役割と責任は、ますます拡大しています。患者像が複雑化する中で、当院をご利用になる患者の皆様とその家族、地域住民の期待と信頼に応えるためには、基盤となる看護実践能力の強化と看護職の働き方の多様化が最優先事項と考え、これまで取り組んでまいりました。看護実践能力の強化のために構築したクリニカルラ

ダーによる継続教育の制度は、看護の質向上はもちろん、看護職のスキルアップ、キャリアアップの支援に大きく寄与しています。また、看護職をはじめ、当法人で働くすべての職員が充実した人生が送れるよう、ワークライフバランスへの取り組みを法人全体で考え、整えてまいりました。よく働き、学び、人生を楽しむ事、そのことが医療・看護・介護に対する心を育てます。当法人をご利用になる皆様の身近な存在として、「目配り・気配り・心配り」をモットーに、笑顔で寄り添える看護職でありたいと考えています。

今後ともよろしくお願ひいたします。

医療法人 腎愛会 看護部長 栗野 ひとみ

腎愛会ニュース 第26号 紙面内容

- | | |
|------------------------------------|---|
| 腎愛会 看護部長
「第26号に寄せて」 | 1 |
| 電話対応コンクール鹿児島県大会で快挙
たつる会長の何でも相談室 | 2 |
| 腎愛会のあゆみ じんあいレシピ | 3 |
| ビューティーコアサポートコラム
腎愛会INFORMATION | 4 |

株式会社 ユーエスケイ企画

鹿児島県鹿児島市宇宿4丁目39番12号
Tel.099-264-0862 fax.099-264-0863

Useful (有益)

事業内容…医療機器、健康機器各種販売及び修理業
人材派遣 損保ジャパン日本興亜代理店

取扱商品…病院設備全般 ディスポーザブル用品全般
衛生材料 介護消耗品 介護機器

Sincere (誠実)

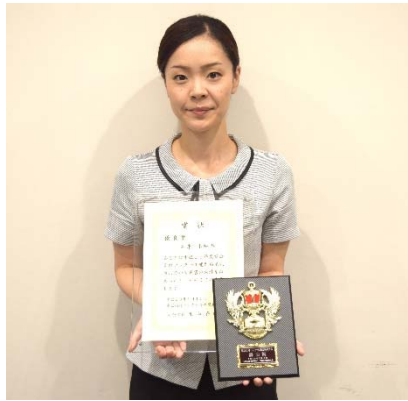
Kind (親切)

●●電話応対コンクール鹿児島県大会で快挙●●

当腎愛会総務課の石井未央が、去る9月15日に行われました第42回（平成29年度）電話応対コンクール鹿児島県大会にて優良賞獲得という快挙をなしました。

このコンクールは4月に今年の課題が公表され、事前研修・テープ審査を経て9社（29名）の選手が全国大会（新潟市）の切符を懸け、電話応対の技術を高いレベルで競い合います。

今年のテーマは、「気持ちに寄り添い、お客様に満足をする」として、お客様がオンラインショップで注文した注文内容を変更したいが、希望する商品が納期までに提供できないという設定で、お客様に満足いただくためにお客様との会話の中で様々な展開を想定しながら対応するというものです。



当腎愛会の石井は、

テープ審査を、かねてテレフォンアポインターを生業とする方々の中にありながら109名中5位で通過し、電話応対コンクール鹿児島県大会「集合審査」では、「優良賞」（7位）という結果を残しました。

石井からは「緊張しましたが、これまでの練習の成果をしっかりと発揮できるように、気合を入れて本番に臨みました。総務課のスタッフの熱いサポートと、他部署の方々からの温かい応援のおかげでこのような結果を出すことができ、大変嬉しく思います。」とコメントがありました。



競技の様子

たつる会長の何でも相談室！

腎愛会名誉会長 新村健（にいむら たつる）の執筆アーカイブをお送りいたします。鹿児島赤十字病院長時代に、南日本新聞にて「老年学入門」を連載したものです。

■44から99へ

私は数年前南日本新聞夕刊の「思うこと」の欄に「四四から九九への対応」という拙文を投稿したことがあります。四四とは四×四＝十六の逆読みで還暦を示す言葉として使われ、寿命の短かったころは長寿を得たとしてお祝いをしていただけです。

ところが現在は還暦といってもみんな驚きません。喜寿、傘寿が普通のこととなろうとしています。特に女性は九×九＝八十一が平均寿命となっています。従って六十歳の時代から八十一歳の時代に移り変わった現在は、この二十年という努力のたまものをいかに大事にかつ有意義に生きていくかを考えるべきだと述べたのです。前回（当紙面でも）述べたナメクジの太った部分の対応と同じです。

先日平成二年の完全生命表が発表されました。それによると平均寿命は男性75.92歳、女性81.90歳となっており、この数年世界一の長寿を誇っているわけです。女性で八十歳を超えているのはスイス、スウェーデン、フランスだけです。男性で七十五歳を超えているのは日本だけです（当時。現在は平均寿命男性6位、女性1位）。まことに素晴らしいことではありませんか。素直に喜びたいものです。

ただご存知のように、日本の高齢化はそのテンポがあまりにも速すぎたのです。西欧では百年以上かかっているので、その間にいろいろな対応がなされています。内容にはいろいろの問題も指摘されていますが…。

したがってわれわれ一人ひとりが高齢者になったときの心構えも十分できていないし、行政的対応にしても後手後手に回ってしまい、家庭内における家族の一員としての老人の扱いも十分できていません。これには出生率の低下も一層拍車をかけています。老人は身体的にも多くの支障をきたしますが、老年医学のあり方もまだまだ試行錯誤の域を出ないところもあり、急を要する問題が多すぎます。

腎愛会のあゆみ

■Ⅷ腎愛会学会発表回顧①「PAN-22DX Cタイプの性能評価」

当腎愛会の臨床工学技士（元科長）遠藤和久が取り組み、1993年12月「九州人工透析研究会」・1994年3月「ハイパフォーマンスメンブレン研究会」・1994年5月「九州HDF検討会」の3学会に報告したものををご紹介します。



当時の遠藤

抄録：当院から旭メディカル社（現旭化成メディカル）に試作依頼し、従来のPAN-22DX膜より pore size を大きくし、カットオフポイントを上げた膜（Cタイプ）を使用、性能を評価検討したので報告します。なおこれは、当院作製の Push/Pull HDF を使用しての報告であります。

「対象と方法」 対象は無作為に選出した6名であり、BUN, Cr, P, β 2-MG, Prolactin, α 1-MG, α 1-AG, Albumin の除去率, BUN, β 2-MG の開始時, 3時間後, 終了時のクリアランスを求めた。また、エンドトキシンについても検討した。臨床症状の効果についても検討した。

「結果」 従来のPAN-22DX膜に比較して、小分子物質および低分子蛋白の除去率は良好であった。また、BUN, β 2-MG のクリアランスも良好であった。臨床症状の効果についても改善がみられた――

この報告を中心的に担った遠藤は、「当時のPAN-22DX Cタイプは、膜性能、臨床症状の効果も良好であり、HDF 施行に高性能な膜であったことは事実であった。当院のHDFが始まったのは1990年（平成2年10月）であり、PAN-22DX Cタイプは、短期間の使用ではあったが、当院のHDFを代表する膜であった。その後HDFがどう展開するか手探り状態であり、一所懸命に現状を踏ん張った記憶がある。当時は透析液のエンドトキシン値を検索するために、理事長と一緒に透析液を採取した懐かしい思い出もある。HDFを施行する際に透析液をクリーンにする事は現在も必須であるが、当時透析液をクリーンにするために試行錯誤し苦労してきた技士に心からお礼を言いたい。そして当時から九州を代表するHDFの先駆者となった腎愛会に感謝と敬意を表したい」と、述べています。

当腎愛会理事長の上山は、「旭メディカルの担当者と協議を重ね、当院での試用に至った透析膜で、大変高性能であった。製造過程から、通常の製造となると利益度外視で実施しないとイケないものであったことから、常用には至らなかった。現代では素晴らしい透析膜が開発されているが、今使用しても十分通用するものだったように思う」と、回顧しています。

♪ じんあいレシピ ♪

☆爽やか♪さばの香味野菜ソース☆

材料(1人分)

A	・さば 60g(1切れ)	B	・長ネギ 5g
	・塩 0.1g		・セロリ 5g
A	・料理酒 5g(小さじ1)	・生姜 1g	
	・小麦粉 3g(小1)	・サラダ油 0.5g	
	・サラダ油 適量	・淡口醤油 3g(小1/2)	
		・酢 3g(小1/2)	
		・砂糖 1.5g(小1/2)	



エネルギー 181kcal たんぱく質 12.8g 塩分 0.8g
カリウム 239mg リン 147mg

作り方

- ①さばをAにしばらく浸けておき、小麦粉をまぶした後サラダ油を引いたフライパンで両面しっかりと焼く。
- ②長ネギ、セロリ、生姜をみじん切りにしてBを全て混ぜ合わせソースを作り、①にかけて出来上がり♪

～ 上山病院人気メニュー紹介シリーズその④ さばの香味野菜ソース ～

爽やかな香りが特長の香味野菜ソースは、魚だけでなく肉や豆腐などにも合う万能ソースです！
みょうがや青じそを使うのもオススメです。
香りが強い分、塩分控えめでも満足感があり、揚げ物に合わせてもさっぱりといただけます♪



あなたは“太る人”になっていませんか？間違ったダイエットのせいかもしれません！

ダイエット方法は数多く紹介されています。常に新しいダイエット法が取り沙汰され、一時的に流行してはまた次の方法へという状態です。分子栄養外来を受診される方のお悩みの中には、「以前効果のあったダイエット法がうまくいかない」、「生活は変わっていないのに太ってきた」そんな声もよくお聞きします。その原因は为什么呢・・・？ずばり、“細胞機能の低下”です。細胞機能の低下は老化だけの問題ではありません。メンテナンスの良し悪しが必要なのです。私たちは細胞が集合し、その集合体が正常に機能することで生命活動を営んでいます。どの活動にもエネルギーが必要です。エネルギー産生効率下がると、太りやすかつ痩せづらい体になります。細胞には個体差があるので、「他の人に効果があったから私にも効果がある」とは言い切れません。栄養状態を考慮していない無理なダイエットは、一時的には体重減少するのですが、細胞が機能するために必要な栄養素も不足し、スムーズに稼働できなくなります。そうするとリバウンドしやすくなり、徐々に体重が増加しやすい体質になっていきます。当クリニックのスタッフの一人は、毛髪検査の結果からα-リポ酸の摂取を開始し、運動もすることで今までにない調子の良さを実感し、喜んでいきます。

早い段階で、自分の状態に合ったダイエット法を見つける事が大切です。お勧めしたいことは、1週間の“食事日記”をつけて頂く事です。意外と偏った食事であることに、気付いたりします。まずは、自分の栄養状態を知る事から、取り組んでみませんか？

ビューティーコアサポート外来 担当医師 上山 菜穂

●○地域連携室日記○●

■最近では、日中の気温もだいぶおさまり、秋の装いとなってまいりました。夏の疲れが残っていませんか。魚も果物も旬の食材は栄養が豊富です。栄養や働きを知り、秋の味覚を楽しみましょう。ちなみにスイカは野菜ですが、栗は果物の仲間だそうです。

地域連携室 脇田 拓郎

イベント情報！

●上山病院では、11月22日(火)の11:00より「腎臓いきいき教室」を開催致します。

参加ご希望の方は受付にて、またはお電話でお申込みください。 電話 099-257-2277

☆ 腎愛会 INFORMATION ☆

上山病院

〒890-0073 鹿児島市宇宿3丁目17-6

TEL.099-257-2277 FAX.099-252-0722

診療科目 内科・腎臓内科・人工透析内科・循環器内科・
血管外科

病床数 40床(医療療養病床)

診療時間 9:00～13:00 14:00～18:00 ※予約診療も受け付けています。
(午前受付12:30まで、午後受付17:30まで)

夜間透析 17:00～23:00(月・水・金)

休診 日曜日・祝祭日・木曜日午後

※ただし、急患はこの限りではありません。

診療内容・一般保険診療
・禁煙外来(保険での禁煙治療)
・鹿児島市いきいき受診券での特定・長寿・一般健診
・学校腎臓・糖尿検診実施医療機関
・個人健康診断

法人本部

〒890-0073 鹿児島市宇宿3丁目21-5

TEL.099-259-8811 FAX.099-259-8469

うえやま腎クリニック

〒890-0073 鹿児島市宇宿4丁目39-20

TEL.099-275-3211 FAX.099-275-3212

診療科目 内科・腎臓内科・人工透析内科

診療時間 9:00～13:00 14:00～16:00

(受付は15:30まで) ※予約制

休診 日曜日・祝祭日・月、水曜日午後

診療内容
・一般保険診療
・鹿児島市いきいき受診券での特定・
長寿・一般健診
・学校腎臓・糖尿検診実施医療機関
・個人健康診断
・企業集団健康診断(自費)
・ビューティーコアサポート外来(火、水曜午後)

お問い合わせ 電話 090-7925-3211

高齢者福祉複合施設光陽

〒890-0073 鹿児島市宇宿3丁目22-10

TEL.099-257-5455 FAX.099-257-5445

訪問看護ステーション光陽 TEL.099-257-5210

ケアプランセンター光陽 TEL.099-257-5211

デイサービス光陽 TEL.099-257-5212

サービス付き高齢者向け住宅光陽 TEL.099-257-5455